

ネットリサーチDIMSDRIVE
第200回公開調査
『ETC助成金と高速道路料金の割引』に関するアンケート

2009年4月23日
インターワイヤード株式会社

インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチのDIMSDRIVEでは、「ETC助成金と高速道路料金の割引」についてアンケートを行い、ETC購入補助制度や、高速料金割り引きと今後の利用などについてまとめました。調査は2009年4月2日～4月16日にかけて実施し、運転免許 & 自家用車を保有するDIMSDRIVEモニター5,547人から回答を得ています。

調査結果の詳細

<http://www.dims.ne.jp/timelyresearch/2009/090423/>

CONTENTS

- 助成期間中のETC搭載・・・制度を利用した人は7割
- 「助成金制度」と「高速料金値下げ」が、ETC搭載の大きなきっかけに
- 搭載していない人の46.9%が、今後「助成金を利用してETCを搭載したい」
- 高速料金割引制度は98.1%が認知。
- 高速道路料金の割引スタート、51.7%が「利用頻度が増えそう」
- 割引制度、若い年代ほど活用意向が高い・・・「遠方へ行く機会が増えそう」

調査概要

調査方法	インターネットを利用したアンケート調査		
調査期間	2009年4月2日～4月16日		
調査対象者	運転免許を所有するDIMSDRIVEモニター 5,547人		
回収方法	DIMSDRIVEのモニターサイトにURL記載(配信なし)		

性別	N	%	地域	N	%
男性	2934	52.9	北海道	274	4.9
女性	2613	47.1	東北	305	5.5
			甲信越	180	3.2
			関東	2127	38.3
			東海	699	12.6
			北陸	128	2.3
			近畿	1000	18.0
			中国	264	4.8
			四国	149	2.7
			九州・沖縄	421	7.6

年代	N	%
18～19歳	10	0.2
20代	655	11.8
30代	2046	36.9
40代	1658	29.9
50代	827	14.9
60代以上	351	6.3

自家用車	N	%
自己保有	3841	69.2
家族保有	1706	30.8

調査項目

◆「助成金制度」について・・・

ETCの搭載状況と助成金制度の利用有無
 助成金を利用した際のETC搭載時の負担額
 ETC非搭載者の、助成金制度の利用意向

3/12～4/16の間に、助成金を利用してETCを搭載した理由
 助成金制度を利用しなかった理由

◆「高速道路料金の割引制度」について・・・

認知率
 制度実施前の土・日・祝日の高速利用頻度(プライベート)
 制度導入後の利用頻度について、利用方法の変化について

助成期間中のETC搭載・・・制度を利用した人は7割

■助成金制度を利用してのETC搭載率

自家用車について、“ETCの搭載”と“助成金制度の利用有無”について尋ねた。

回答者のETCの搭載率は54.2%であった。

また、助成金制度がスタートしてから搭載した人の割合は3.7%である。

助成金制度がスタートしてから搭載した人のうち、「助成金制度を利用して搭載した」人は70.5%、「助成金制度は導入されていたが利用せずに搭載した」人は29.5%であった。

<参考:ETC搭載率>

地域別と、高速料金割引前(3/28より前)の土日の高速道路利用頻度別の、ETC搭載率は下記のとおりである。

地域別・・・【近畿】60.3%、【関東】59.8%と続き、【北海道】が最も低く30.3%である。

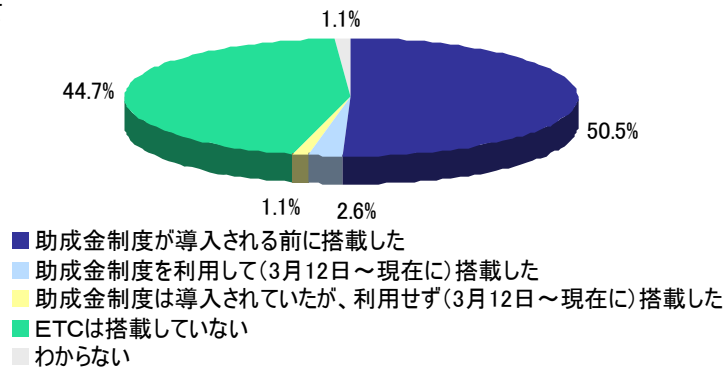
高速利用頻度別・・・【ほぼ毎週】は89.6%と9割近くが搭載。以降、頻度が低くなるにつれて搭載率も下がっている。

全員に伺います。(運転免許を所有し、かつ、自家用車を保有している人)

N=5547

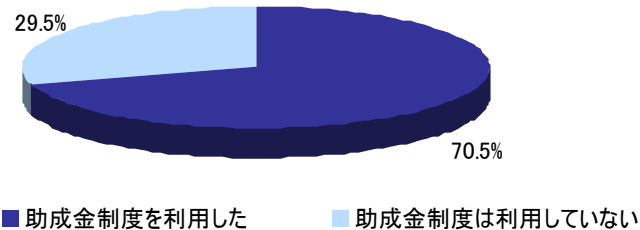
ご家庭で保有している自家用車は、ETCを搭載していますか？また、搭載している場合、どのように搭載しましたか。(単一回答)

※最も利用している1台について



ETC搭載率: 54.2%

◆ETCを搭載している人の、助成金利用率



◆ETC搭載率・・・地域別、高速料金割引制度前の土・日の高速道路利用頻度別

<地域別>

地域	ETC搭載率
北海道(N=274)	30.3%
東北(N=305)	36.7%
甲信越(N=180)	53.3%
関東(N=2127)	59.8%
東海(N=699)	55.9%
北陸(N=128)	43.8%
近畿(N=1000)	60.3%
中国(N=264)	53.0%
四国(N=149)	48.3%
九州・沖縄(N=421)	43.7%

<高速料金割引前の、土・日の高速道路利用頻度別>

利用頻度	ETC搭載率
ほぼ毎週(N=135)	89.6%
月に1～3回程度(N=846)	81.7%
2～3か月に1回程度(N=1226)	74.8%
4～6か月に1回程度(N=834)	61.8%
7か月～1年に1回程度(N=596)	42.3%
それ以下(N=933)	30.0%
利用していない(N=977)	23.7%

「助成金制度」と「高速料金値下げ」が、ETC搭載の大きなきっかけに

■3/12～4/16の間にETCを搭載した理由（制度利用者）

助成期間中に制度を利用してETCを搭載した人に、“その期間に搭載した理由”を1つ選んでもらったところ、「高速道路の料金が安くなるから」45.2%と「助成金制度があったから」41.1%の2つが大半を占め、合計で86.3%となった。「助成金」と「高速料金値下げ」が、ETC搭載のきっかけに繋がっている。”

「助成金制度があったから」41.1%と「高速道路の料金が安くなるから」45.2%では『高速料金値下げ』の方がやや値が高く、『助成金』よりも『高速料金値下げ』の方が、やや強い動機になっているようである。

■ETC搭載の負担額

助成金を除いて負担した金額については、「10000円～15000円未満」が最も多く29.4%、「5000円～10000円未満」25.7%と続いた。

■助成金制度を利用しなかった理由

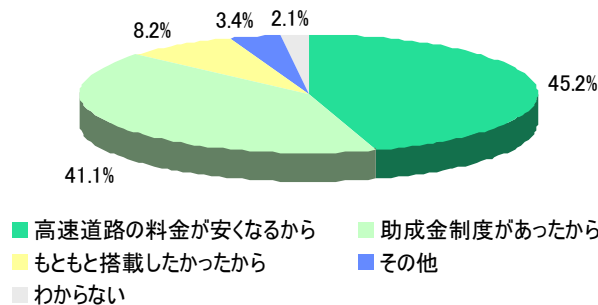
助成期間中だったが、制度を利用せずにETCを搭載した人の“理由”については、「手続きが面倒だったので」24.6%、「助成金制度取扱店ではなかったの」24.6%、「助成金制度を知らなかったの」16.4%と続いた。「助成金取扱店だったが、ETC車載器が売り切れていた」という人は13.1%であった。

「その他」の自由回答では、「カード入会でETC車載器を貰った」、「他のキャンペーンを利用した」などが挙げられた。

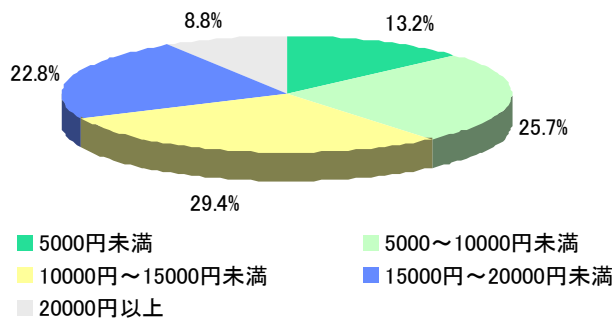
助成金を利用してETCを搭載した人に伺います。

N=146

ご家庭の自家用車に、3月12日～現在の間ETCを搭載した理由について最もあてはまるものをひとつお選びください。（単一回答）



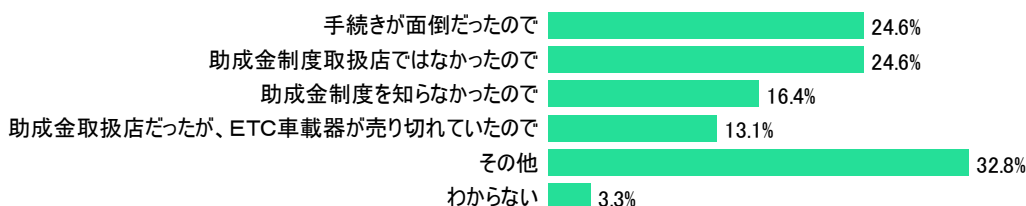
ETC搭載にご自身が負担したおおよその費用（助成金を除いた金額）をお知らせください。（数値自由回答）



助成金制度を利用せずに、3/12～4/16の期間にETCを搭載した人に伺います。

N=61

助成金制度を利用しなかった理由をお知らせください。（複数回答）



「その他」の自由回答より抜粋

カード入会でETC車載器をもらった方が得だったので
 他の無料キャンペーンを利用した
 助成金が出る前より車載器の値段が上がったような気がします
 最初につける予定はなかったから

・・・など

搭載していない人の46.9%が、今後「助成金を利用してETCを搭載したい」

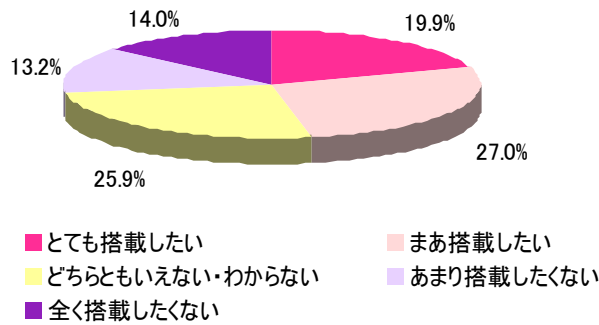
■ETC搭載意向

現在ETCを搭載していない人に“今後、助成金を利用して搭載したいか”と尋ねたところ、「とても搭載したい」19.9%、「まあ搭載したい」27.0%となり、46.9%が、『助成金を利用して搭載したい』と回答した。

ETCを搭載していない人に伺います。

N=2478

今後、助成金制度を利用してETCを搭載したいですか。(単一回答)



搭載したい・・・46.9%
搭載したくない・・・27.2%

高速料金割引制度は98.1%が認知。

■「高速料金値下げ」は高い認知率

3/28から高速道路の料金が割引になったことについて認知を尋ねたところ、98.1%が「知っていた」と回答し、高い認知率であった。

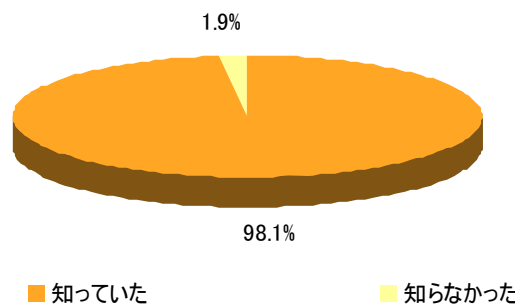
■割引制度導入前の、土日の高速利用頻度(プライベート)

最も多かったのは「2～3ヶ月に1回程度」22.1%、次いで「1年に1回以下」16.8%と続いた。『月に1回以上』利用している人は17.7%と2割ほどである。

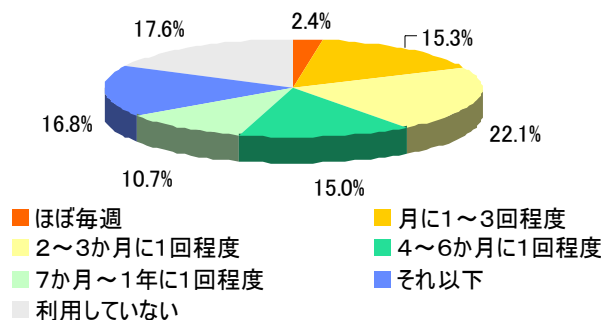
全員に伺います。

N=5547

あなたは、3月28日から高速道路料金が割引になったことをご存じでしたか。(単一回答)



割引制度が導入される前に、高速道路を土・日・祝日に、プライベートでどの程度利用していましたか。(単一回答)



月に1回以上・・・17.7%

高速道路料金の割引スタート、51.7%が「利用頻度が増えそう」

■割引制度で、高速利用は増えそう??

“割引制度の導入によって、休日の高速利用がどうなりそうか”を尋ねた。「とても増えそう」は8.8%、「まあ増えそう」は42.9%で、半数の51.7%が『増えそう』だと回答した。

<年代別> (20代以上)

年代が若いほど、『増えそう』と回答した割合が高くなり、最も低い60代以上は38.7%だったのに対し、20代では60.6%と6割に上った。

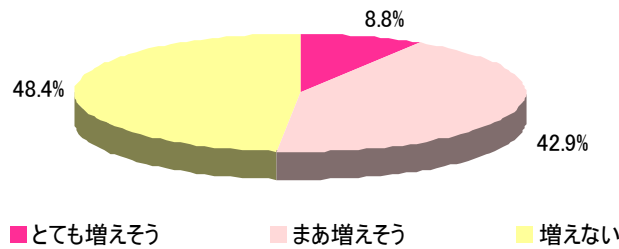
<ETC搭載・非搭載別>

ETCを搭載している人としてない人では、【搭載していない人】は37.0%だったのに対し、【搭載している人】では63.8%が『増えそう』だと感じていることが分かった。

全員に伺います。

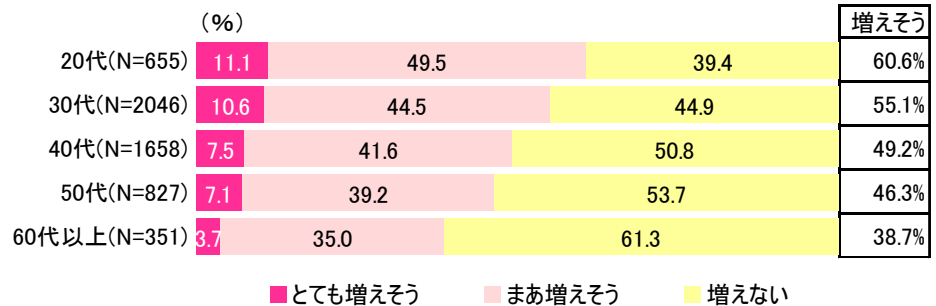
N=5547

割引制度が導入されたことによって、土・日・祝日に、プライベートで高速道路を利用する機会は増えそうですか。(単一回答)

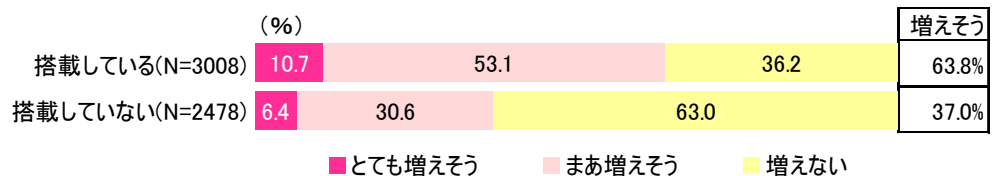


増えそう・・・51.6%

◆年代別 (20代以上)



◆ETC搭載・非搭載別



割引制度、若い年代ほど活用意向が高い・・・「遠方へ行く機会が増えそう」

■割引制度による、高速利用方法の変化

割引制度の導入によって、高速道路の利用に“変化”は？

「特にない」は42.8%で、何かしら変化がありそうだと回答した人は57.2%と半数を超えた。

“変化”の内容については、「遠方へ行く機会が増えそう」36.3%が最も多く、「土・日・祝日の高速道路の利用が増えそう」34.6%、「旅行・ドライブの頻度が増えそう」28.2%、「車での外出が増えそう」17.2%、「利用コースが変わりそう」10.2%と続いた。

<上位5項目の回答:年代別>

上位5項目について各年代の回答を見ると、5項目全てにおいて若い年代ほど多く回答している。『利用頻度が増えそう』の割合が高い事も併せて、若い年代ほど割引制度の活用意向が高い事が伺える。

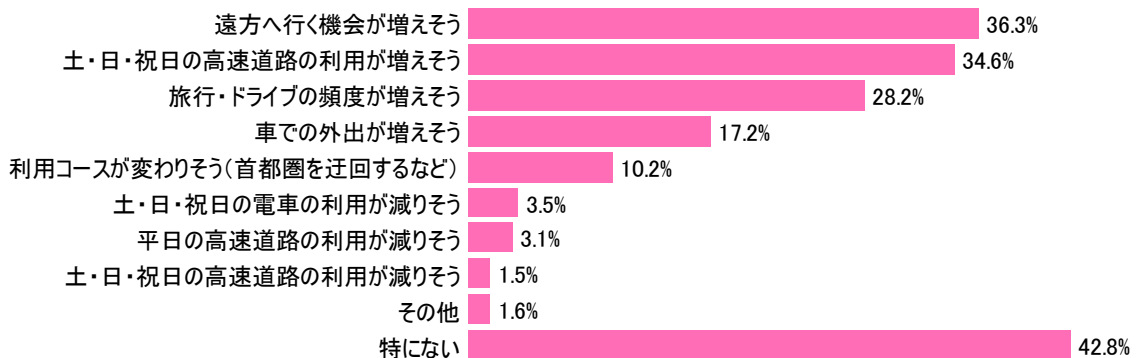
<上位5項目の回答:地域別>

地域ごとでは、東日本よりも西日本の方が多く回答される傾向にあったが、「利用コースが変わりそう」だけは、西日本よりも【関東】・【甲信越】・【東海】といった首都圏と周辺がやや多く回答しており、“首都圏近辺でのコース変更”を考える人が多いことが伺える結果であった。【北海道】については、5項目とも、他の地域よりも回答が少なかった。

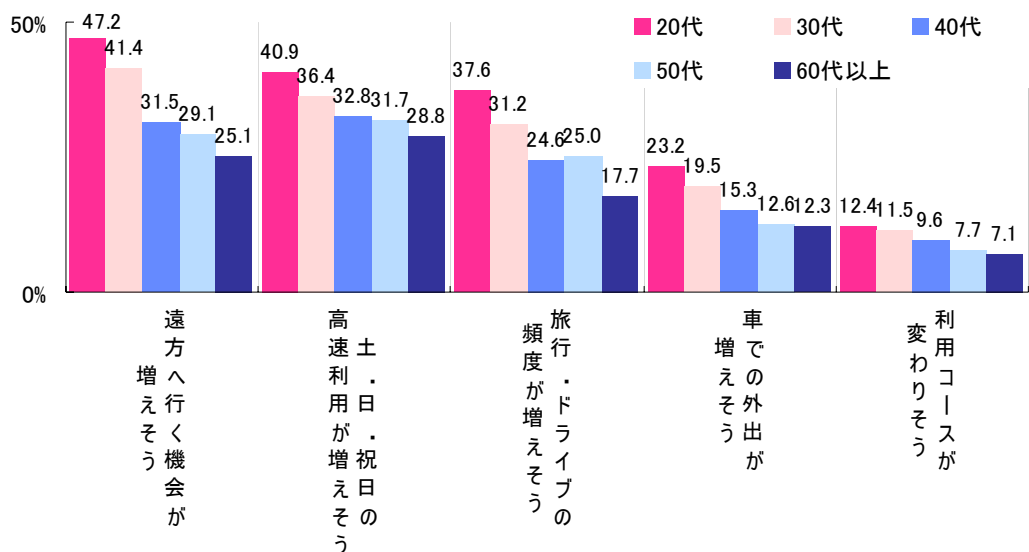
全員に伺います。

N=5547

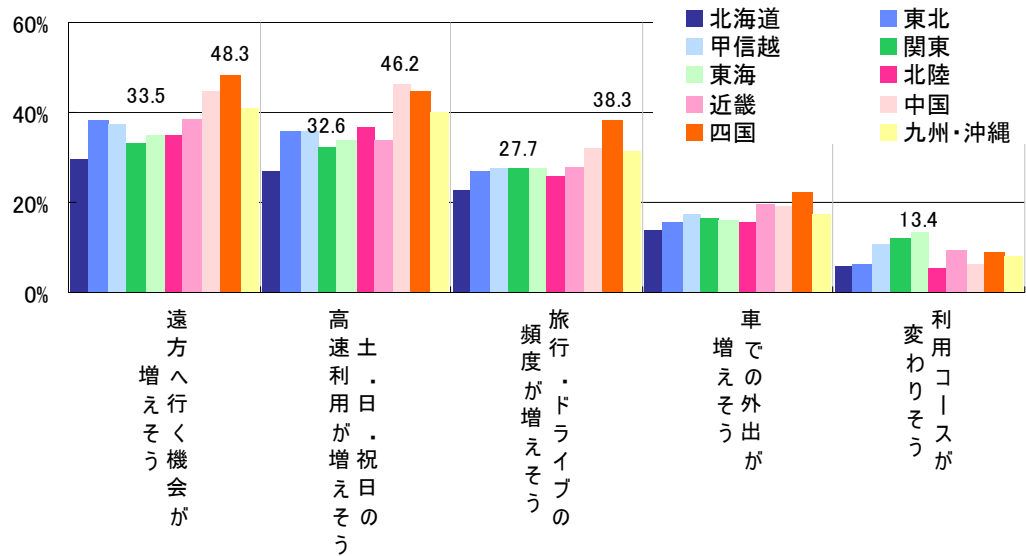
割引制度が導入されたことによって、あなたの高速道路の利用方法はどのように変化しそうですか。(複数回答)



◆上位5項目の、年代別回答(20代以上)



◆上位5項目の、地域別回答



■ ネットリサーチのDIMSDRIVEについて ■

インターワイヤード株式会社が運営する『DIMSDRIVE』は、全国に18万人のモニターを擁し、インターネットリサーチを通じて調査企画・設計から分析・提案までを提供する、マーケティングのトータルソリューションサービスです。

広告効果測定やライフスタイル分析など、目的に応じた調査でお客様の戦略立案をサポートしています。

◆ DIMSDRIVEホームページ <http://www.dims.ne.jp/>

■ インターワイヤード株式会社について ■

<所在地> 東京都品川区東品川2-2-25 サンウッド品川天王洲タワー3F
 <TEL> 03-5463-8255
 <代表者> 斉藤 義弘
 <事業内容> ネットマーケティングリサーチサービス「DIMSDRIVE」運営

● 調査結果に関するお問い合わせは ●

インターワイヤード株式会社
 DIMSDRIVE事務局(ディムスドライブ事務局)

TEL: 03-5463-8256 Email: timely@dims.ne.jp